

公 表

第30回技能グランプリ「和裁」職種競技課題

送付された統一材料を使用し、下記規定に従うこと

コテ釜・コテ(2本使用可)を持参すること

下記の注意事項及び仕様に従って、付下げ女子用袴長着の縫製を行いなさい。

1 競技時間 9時間（第1日 6時間 第2日 3時間）

2 注意事項

- (1) 裁ち板・座布団・手元ライトは会場に用意する。
- (2) 材料にしみ、きず等がある場合は、競技開始前に申し出ること。
- (3) 作品は打ち切り時間内にたたみ終わり、所定の場所に提出すること。
- (4) この仕様に反した作品は、その程度により失格あるいは減点の対象とする。また、競技時間中に発生したコテ光り、焼けコゲ、しみ、きず等は減点の対象とする。
- (5) 裁ち板の足台の高さは23cmまたは15cmである。

3 仕 様

・仕立て寸法

身丈……背から4尺2寸

袖丈……1尺3寸

桁……1尺7寸5分

袖巾……9寸

袖付……6寸

袖口……6寸

後巾……8寸

前巾……6寸5分

抱巾……6寸5分

衽巾……4寸

合棗巾……3寸8分

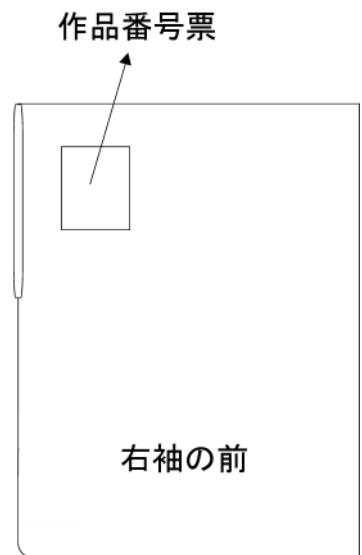
縁越……5分

棗下……2尺1寸

その他の寸法は標準寸法に準ずる

・特殊または特別加工(ガード加工など)はしないこと

- (1) 芯地は、自由とする。
- (2) 表地、裏地、芯地とも事前に裁断し、へら付けまでしておき、仕上がりまで会場にて行う。
巾のへら、チャコはしてはいけない。また巾に関する折りも禁止とする。
- (3) えりは、表裏別縫いとすること。（えり先は、本止めとする。）
- (4) かけえりは、別がけとすること。ただし、くけは、束ぐけでもよい。
- (5) 切り込みは、えり肩明のみとする。
- (6) アイロン仕上げは、行わないこと。
- (7) 競技終了後のおもしろはしてはいけない。
- (8) しつけは掛けすること。掛け方は自由とする。
- (9) 三つえり芯は入れること。三つえり芯の長さは8寸（30cm）以内とする。
- (10) 作品番号（当日渡します）は、右前袖の袖口側にしっかり周囲をとじつけること。
(次頁参照)
- (11) 付属材料は、すべて参加者が持参すること。



4 持 参 品

競技材料・付属品

裁縫用具

コテ釜・コテ

筆記用具